

環境目的・目標の達成度(平成23年度)

環境方針	No	目的	実績				目標		実績		達成判定	環境マネジメントプログラム 実行手段	活動部門	適用範囲
			環境マネジメントシステム実績				23年度							
			13～15年度	16～18年度	19～21年度	22年度								
(1)環境を保全し、豊かな環境を創造する施策の推進	①	環境基本計画の推進を図る。	当期間中に、策定の予定だったが、合併のため見送る。	地域環境調査及び住民等の意向調査の実施 計画の策定、周知	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	計画の実施、点検、評価	○	1. 取組みの実行(22～24年度/4～3月) 2. 取組み実施状況把握(22～24年度/4～9月) 3. 実施状況の点検・評価(22～24年度/10～2月)	市民課	全市	
	②	新エネルギー(太陽光発電)の普及推進を図る。(22～24年度の3年間で住宅用456件設置) 【12年度開始～の累計】	当期間:75件 【累計:106件】 15年度末401.52kw  (道の駅:3.3kw導入 東部中:10kw導入 北中:10kw導入)	当期間:92件 【累計:198件】 18年度末771.35kw  (和公民館:5.4kw導入 中央保育園:5.4kw導入)	当期間:121件 【累計:319件】 21年度末1266.38kw  (滋野公民館:5.0kw 助産所:10kw 祢津保育園:10kw 加沢公民館:7.4kw)	住宅用太陽光発電に補助金の交付 (129件548.23kw)  【累計:448件】 (1,814.61kw)	住宅用太陽光発電に補助金の交付 (152件,532kw)  【累計:623件】 (2,330kw)	住宅用太陽光発電に補助金の交付 (128件 553.61kw)  【累計:575件】 (2,351.74kw)	○	1. 市報、ホームページで補助制度をPRする(22～24年度) 2. 施設設置者に補助金の交付(22～24年度)	市民課	全市		
	③	緑化の保全と推進を図る。 (「緑の基本計画」の策定見直し)	実施計画策定の予定だったが、合併により「緑の基本計画」そのものの見直しの必要性がでてきたため、合併後の見直し等の日程を立案した。	都市計画基礎調査の実施、都市計画区域変更素案の作成及び庁内検討会議の開催	都市計画マスタープラン作成・公表、都市計画区域変更決定・公告、都市計画基礎調査実施	緑の基本計画策定準備(24年度策定予定)	緑の基本計画策定準備	緑の基本計画策定準備	○	1. 緑の基本計画策定準備(22～23年度) 2. 緑の基本計画策定(24年度)	建設課	全市		
	④	水資源の有効活用を図る。(22～24年度の3年間で住宅用雨水貯留槽を30件設置) 【14年度開始～の累計】	当期間:37件 【累計:37件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(当期間45件)  【累計:80件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(当期間41件)  【累計:121件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(7件)  【累計:128件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(10件)  【累計:141件】	雨水貯留槽設置補助金の交付(6件)  【累計:134件】	×	1. 3年間住宅用雨水貯留槽30件設置(22～24年度) 2. 広報・ホームページで補助制度をPRする(22～24年度/5月～6月) 3. 補助金の交付(22～24年度) 4. 制度PR紙配布(22～24年度)建築確認申請時	建設課	全市		
(2)環境に配慮した事務事業の推進	①	ISO14001の普及推進を図る。(22～24年度の3年間で企業の取得3件支援) 【13年度開始～の累計】	当期間:2件 【累計:3件】	ISO14001の取得企業に補助金の交付(5件)  【累計:8件】	ISO14001の取得企業に補助金の交付(4件) 【累計:11件】  20年度から目標変更し年4回のPRを実施	ISO14001の取得企業にした(年4回)  1件、23度申請の回答をもらう	ISO14001の取得企業に補助金の交付(1件) 【累計:30件】 広報活動を年4回実施する	飛躍9・1月号掲載 市HP掲載 工業振興会総会、新春講演会等でPR 広報活動4回実施	○	1. 3年間で3件のISO14001取得支援(22～24年度) 2. 広報・ホームページでPRする(22～24年度) 3. 会合を通じて企業PR(22～24年度/6月) 4. 補助金の交付(22～24年度) 5. 企業への取得を直接呼びかける/DM・電話(22～24年度)	商工観光課	全市		
	②	農業農村の自然環境及び景観の保全を図る。	北御牧村で条例の制定(適用範囲外)	農業基本条例制定(17.3.23)、実施計画・行動計画策定、行動計画の実施・検証	行動計画の実施・検証	行動計画の実施確認できた課題について一部実施	行動計画の実施・検証	行動計画の実施・検証	○	1. 行動計画の実施・検証(22～24年度/4月→3月) 2. 実施計画の見直し、次年度行動計画の策定(22～24年度/10月→3月) 3. 今年度実施状況の検証(22～24年度/2月→3月)	農林課	全市		
	③	市内の不法投棄の削減を図る。	15年度の苦情件数46件 (非目的・目標)	18年度の苦情件数28件	当期間の苦情件数90件	不法投棄パトロール109回実施	不法投棄パトロール22年度から目標の変更を行い、パトロール回数とする。	不法投棄パトロール137回実施	○	1. 委託による不法投棄パトロールの実施(22～24年度) 2. 環境保全監視員によるパトロールの実施(22～24年度) 3. 月間における市内一斉清掃の実施(22～24年度/6月) 4. 広報による不法投棄防止の啓発PR(22～24年度/11月、3月) 5. 不法投棄防止の看板等の設置(22～24年度)	市民課	全市		

(3)省資源・省エネルギー、リサイクルの推進	①	市役所全体の「電気」の使用量を平成24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度1,101,856kwh 但し、消防署除く)	15年度 826,576kwh	18年度 877,478kwh	19年度 1,090,414kwh 20年度 1,119,053kwh 21年度 1,126,239kwh	1,215,428kwh	<b>1,091,070kwh</b>	<b>1,073,788kwh</b>	○	<b>【共通項目】</b> 1. ノー残業デーの徹底 2. 昼休みのパソコン及び蛍光灯の消灯の徹底 3. 未使用部屋、トイレ、通路等の照明の消灯の徹底 4. 最終退庁者は、コピー機等の電源を切る 5. 電気ストーブは使用しない 6. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) <b>【特殊項目】</b> 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 3. オイルパン電熱ヒーターの効率的な使用、時間を決めて管理	全部門	全体
	②	市役所全体の「公用車の燃料」の使用量を平成24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度42,335ℓ 但し、消防署除く)	15年度 27,694ℓ (総合福祉センターの数字が含まれているが、適用範囲外)	18年度 39,023ℓ	19年度 45,486ℓ 20年度 45,022ℓ 21年度 44,668ℓ	34,503ℓ	<b>36,453ℓ</b>	<b>33,695ℓ</b>	○	<b>【共通項目】</b> 1. 経済速度運転の実施 2. 出張時の公共交通機関の利用促進 3. アイドリングストップの徹底 4. 運転前は定期的に車輛整備を励行する 5. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体
	③	市役所全体の「A重油(灯油)」の使用量を平成24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度 A重油30,020ℓ 灯油88,701ℓ) 但し、消防署は除く)	15年度 24,000ℓ [77,397ℓ]	18年度 20,000ℓ [91,531ℓ]	19年度 22,000ℓ [89,258ℓ] 20年度 30,000ℓ [86,759ℓ] 21年度 30,020ℓ [95,338ℓ]	32,500ℓ [97,026ℓ]	<b>24,826ℓ</b> [90,062ℓ]	<b>8,000ℓ</b> [100,245ℓ]	○	<b>【共通項目】</b> 1. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 2. 空調暖房運転時は、灯油ストーブを使用しないこと 3. 残業時の暖房は、灯油ストーブを利用することとする <b>【特殊項目】</b> 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する 2. 施設利用者へ省エネ等の協力要請 3. 給湯・温水器の適正な温度管理 4. 温浴施設のボイラーの適正管理	関係部門	関係施設
	④	市役所全体の「ガス(LPG)」の使用量を平成24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度 ガス13,631㎡ LPG161㎡) 但し、消防署は除く)	15年度 14,508㎡ [217㎡]	18年度 14,124㎡ [241㎡]	19年度 14,657㎡ [292㎡] 20年度 13,479㎡ [337㎡] 21年度 13,631㎡ [326㎡]	16,203㎡ [134㎡]	<b>13,356㎡</b> [125㎡]	<b>21,162㎡</b> [192㎡]	×	<b>【共通項目】</b> 1. 必要以上の湯は沸かさないこと 2. 給湯・温水器の適正な温度管理に努める(手洗いや食器洗いの時は、設定温度を低くする) 3. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) <b>【特殊項目】</b> 1. 冷房中の室温は28℃以上に調整する。 2. 暖房中の室温は20℃以下に調整する 3. 施設利用者へ省エネ等の協力要請を行う(ガス器具の適正使用の徹底)	全部門	全体
	⑤	市役所全体の「水道水」の使用量を平成24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度19,445㎡ <sup>3</sup> 但し、消防署除く)	15年度 19,213㎡ <sup>3</sup>	18年度 21,347㎡ <sup>3</sup>	19年度 22,029㎡ <sup>3</sup> 20年度 20,680㎡ <sup>3</sup> 21年度 19,937㎡ <sup>3</sup>	17,119㎡ <sup>3</sup>	<b>19,119㎡<sup>3</sup></b>	<b>16,852㎡<sup>3</sup></b>	○	<b>【共通項目】</b> 1. 水道水使用時、必要以外の水を垂れ流ししないよう徹底する 2. トイレの2度流しをしないよう努める 3. 早期に漏水を発見するため、定期的な点検に努める 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) <b>【特殊項目】</b> 1. 施設利用者へ節水等の協力要請を行う 2. 雨水貯留槽の活用(本庁舎/15年度設置/23年度)	全部門	全体
	⑥	市役所全体の「事務用紙」の使用量を24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度3,258千枚/A4換算 但し、消防署除く)	15年度 2,605千枚 (総合福祉センターの数字が含まれているが、適用範囲外)	18年度 2,946千枚	19年度 2,976千枚 20年度 3,433千枚 21年度 3,274千枚	3,490千枚	<b>3,275千枚</b>	<b>3,093千枚</b>	○	<b>【共通項目】</b> 1. 両面コピー、両面プリントの徹底 2. 裏紙使用の徹底 3. 会議の資料は最小限とする(内部説明資料は、できるだけ「A4,1枚」に収める) 4. 会議通知はハガキ、庁舎内通知はメール 5. 30枚以上のコピーは輪転機を使用 6. コピー機使用後は、必ずリセットボタンを押す 7. 閲覧のためのプリントアウトの禁止 8. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる)	全部門	全体
	⑦	リサイクルの徹底及び市役所全体の「廃棄物」の量を24年度までに <b>平成21年度の3%削減量以下</b> に抑える。 (基準年:21年度2,088kg 但し、消防署除く)	15年度 5,192kg (総合福祉センターの数字が含まれているが、適用範囲外)	18年度 2,883kg	19年度 2,819kg 20年度 2,831kg 21年度 2,701kg	2,125kg	<b>2,067kg</b>	<b>2,148kg</b>	×	<b>【共通項目】</b> 1. 燃えるごみ、燃えないごみ、プラスチック類の分別の実施 2. リサイクル分別の実施 3. 使用済みの紙・封筒等の再利用 4. 節約自己チェック表の記入(評価点を上げる) <b>【特殊項目】</b> 1. 利用者へごみの分別等の周知徹底を図る 2. OAプリンタ使用済みカートリッジの適正処理(総務課行政管理係)	全部門	全体
(4)グリーン購入の推進	①	「環境保全型製品(グリーン)購入のための指針」の周知徹底をし、グリーン購入の推進を図る。	15年度 グリーン購入指針の作成、12.8%達成	18年度 96.9%達成	19年度 96.1%達成 20年度 98.3%達成 21年度 95.4%達成	91.2%達成	全庁で使用消耗品(事務用品)のグリーン購入率90%を達成する	<b>91.2%達成</b>	○	1. 環境保全型製品の品目リストの順次追加(22~24年度) 2. 環境保全型製品の購入(22~24年度) 3. 環境保全型製品購入指針の周知徹底(22~24年度)	総務課	全庁

引越しにより事務所の熟熱源が変更になったため。  
本庁舎:重油⇒動労者会館7,382㎡、  
旧商工会館2,766㎡

×

庁舎1階(市民課・税務課)等の引越しを行った部門で増量の傾向。  
図書館の不用品整理で目標を超過

×